

令和 7 年度

高等学校 P R シー ト

新規高等学校卒業者求人募集の参考にしてください

※ 岡崎所管内の高等学校等に情報提供の確認を行い、
希望された学校のみ掲載しております。

【掲載内容】

1. 学科の紹介
2. 職業意識形成についての取り組み
3. 学校（生徒）の特徴、P R 等

岡崎公共職業安定所

*** 目次 ***

◆岡崎高等学校（定時制）	1
◆岡崎商業高等学校	2
◆岡崎工科高等学校	3, 4
◆岡崎工科高等学校（定時制）	5
◆岡崎東高等学校	6
◆幸田高等学校	7
◆岩津高等学校	8
◆岡崎城西高等学校	9
◆愛知産業大学三河高等学校	10
◆愛知産業大学三河高等学校 通信制課程単位制	11
◆人間環境大学附属岡崎高等学校	12
◆光ヶ丘女子高等学校	13
◆岡崎特別支援学校	14
◆岡崎盲学校	15
◆岡崎聾学校	16
◆みあい特別支援学校	17

高等学校PRシート

愛知県立岡崎高等学校(定時制)

1. 学科の紹介

学科 (コース又は専攻)	授業の特長	受験している検定・資格など
普通科	習熟度別の授業クラス編成を行い、基礎・基本的な内容から標準的な内容まで、それぞれの生徒の理解度に合わせた授業展開を行っています。	

2. 職業意識形成についての取り組み

総合的な探究の時間の中で、キャリアに関する内容を多く指導しています。進路指導部が中心となって年間指導計画を立て、校務分掌や各教科で内容を企画・実施しています。

また、全学年に向けての進路ガイダンスなども行い、生涯にわたって学び続ける意識を高めるよう、自己探求活動を通したキャリア教育の充実を図っています。

三年生においては、夏休みにインターンシップの機会を設け、職業意識の高揚を図っており、今年度も全員参加の予定で、計画しています。

3. 学校(生徒)の特長,PR等

多くの生徒は、昼間にアルバイトをしており、「働きながら学ぶ」日々を送っています。日頃は17:15から21:05まで授業に出席し、終業後は、部活動に所属している生徒は1時間程度の部活動を行ってから帰宅しています。

卒業後の進路については、多くの生徒が就職を希望し、3年時より求人票に目を通すなど、積極的に就職活動をしようとする姿勢がみられます。

高校生活を通して、自分に自信をつけて、前向きに努力する生徒も増えてきています。学校生活の中で成功体験を積んでいくことを通して、自分が社会の役に立つことを実感し、自信をもって誠実に頑張ろうと努めている生徒たちです。

高等学校PRシート

愛知県立岡崎商業高等学校

1. 学科の紹介

学科 (コース又は専攻)	授業の特長	受験している検定・資格など
グローバルビジネス科	グローバルコースでは英語の学習に取り組みながら、簿記、ビジネスマナーといった働く上で必要な知識やスキルを学ぶ。デュアルコースでは、インターンシップを必修とし、実学に特化したカリキュラムで実践力を養っている。	全商簿記実務検定1級 全商英語検定1級 実用英語検定準2級(2級) 全商商業経済検定1級 など
会計ビジネス科	簿記会計に重点を置いて学習している。日商簿記2級の在学中の取得を目指し、他学科よりも多くの時間を割いている。また、「ネットワーク活用」の授業等で情報処理の知識を高めている生徒もいる。	全商簿記実務検定1級 日商簿記検定2級 全商情報処理検定1級 全商財務諸表分析検定 など
ITビジネス科	情報処理に重点を置いている。「プログラミング」の基礎知識や、ネットワーク管理などの学習をしている。Word、Excel、PowerPointは他学科も共通に学んでいるが、本学科ではネットワーク活用やデータ活用等を学んでいる。	全商情報処理検定1級 経産省ITパスポート試験 経産省基本情報技術者試験 など

2. 職業意識形成についての取り組み

1年生で、工場見学を実施。人事担当者からの講話や本校卒業生との接触を通して、産業を身近に感じさせる。また、岡崎商工会議所青年部による「あきんどゼミ」を通じて、働くことの意義や素晴らしさに触れられる機会を設けている。さらに、ベネッセが監修するGPS検査に取り組み、非認知能力の把握と向上に務めている。2年生では、インターンシップを実施し、実際に働くことを体験することで適切な勤労観と職業観の育成に務めている。また、地元企業に務める卒業生による「卒業生講話」を実施し、実際に働く先輩と自分を結びつける機会を設けている。1、2年生両方を対象に、長期休業中に「会社見学」を希望者に実施しており、希望する事業所を見学できるシステムを構築している。

3. 学校(生徒)の特長,PR等

地道に努力することを1年生から徹底している。
提出物の提出期限等、時間、約束をしっかり守るというビジネスの基本中の基本を大切にしている。
男子が25%、女子が75%であり、総じて明るく元気な印象であるが、生徒の質は多様である。
「商業」の教育は近年変容しており、前述の基礎基本の徹底に加え、「考えること」「協力すること」「主体的に動くこと」などを重視している。
前を向いて座っているだけの授業は少なく、どの授業でも「主体的で対話的で深い学び」を追究している。
また「課題研究」において、自分が選んだテーマについて1年間探究するなど、探究力も養っている。
全ての教科で「外部団体」との連携をしている。

高等学校PRシート

愛知県立岡崎工科高等学校

1. 学科の紹介

学科 (コース又は専攻)	授業の特長	受験している検定・資格など
機械科	ものづくりの基礎を学び、製造現場で活躍できる生徒を育成しています。 「安全第一は整理・整頓・身だしなみから」として安全を常に意識させています。	製図検定 ガス溶接技能講習 危険物取扱者 品質管理検定 技能検定3級 機械加工(旋盤、機械検査)など
(主な学習内容)	旋盤、フライス盤、マシニングセンタ、ガス・アーク溶接、鋳造、エンジン分解組立、シーケンス制御、CAD、などの作業実習 機械材料、加工理論、機械設計、機械製図、生産技術、品質管理など	
機械デザイン科	工業製品の開発から生産に対応できる実践的な技術や技能を持った優秀な人材の育成を目指すため、デザインの基礎やモデリング、設計、製図、各種加工法や品質管理を学習し、CAD等のコンピュータや旋盤・溶接などの機械加工の実習を行っています。	ガス溶接技能講習、 品質管理検定 技能検定 2・3級 機械加工 (旋盤)・仕上げ(機械組立)・機械検査 リスニング英語検定、グラフィックデザイン検定、機械製図検定
(主な学習内容)	座学・・・機械工作、機械設計、製図、電気に関する基本的な内容、デザインに関する基本的な知識 実習・・・旋盤、溶接、板金などの機械実習、2D・3DCADなどのコンピューター実習、創造力を育むデザイン実習、表現力を高めるプレゼン実習	
電気科	電気は、現代社会に欠かすことのできないエネルギーです。発電所で電気をつくり、工場や家庭などに安全に届け、利用および保守管理する知識と技術について学びます。電力業や電気工事業をはじめ、自動車や家電など様々な業種で活躍できる技術者の育成を目指しています。	第3種電気主任技術者 第一種電気工事士 第二種電気工事士 2級電気工事施工管理技士補 工事担任者(アナログ、デジタル全種) 危険物取扱者
(主な学習内容)	発電・送電・配電に関する技術や、自動制御の基礎などを学びます。また、電動機・発電機・変圧器の原理や使い方、パワーエレクトロニクスなどのほかに、電子技術についても学びます。	
都市工学科	交通に欠かすことのできない道路、橋、トンネル、鉄道などの建設から、豊かな生活に必要とされる上下水道、電気、ガスなどのライフラインなど、都市を構築するための技術を幅広く学びます。また、測量実習やパワーショベルの運転実習など、実践的な学習も行い、社会に貢献できる土木技術者の育成を行っています。	測量士補 2級土木施工管理技士補 小型車両系建設機械運転技能講習 危険物取扱者
(主な学習内容)	水準測量、トラバース測量、トータルステーションシステムを活用した測量方法から、土木施工、土質力学、水理学など幅広い学習をします。また、セメント、骨材などの材料試験から、コンクリートの圧縮強度試験など多くの試験も行います。	

高等学校PRシート

愛知県立岡崎工科高等学校

1. 学科の紹介

学科 (コース又は専攻)	授業の特長	受験している検定・資格など
環境科学科	原料となる資源から、それを使い、そして廃棄物をリサイクルする。この過程で環境を汚さないように製品をつくっていきます。地球環境の保全に貢献していくことができるのは、環境科学の技術です。産業界に貢献するための基本的な技術を修得するため、環境保全について学び、製造・分析方法などの実験・実習を通して、実力の養成と実践的な技術者の育成を目指しています。	リスニング英語検定 パソコン利用技術検定 技術英語 環境技術検定 日本語ワープロ検定 危険物取扱者丙種・乙種全類 品質管理(QC検定) 第3種冷凍機械責任者 2級ボイラー技士 SDGs検定 など
(主な学習内容)	科学の基礎知識 SDGsに関する基礎知識 環境分析や品質管理 環境保全技術全般 など	
情報デザイン科	家電製品や車などには、小形のコンピュータ(マイコン)と制御回路が組み込まれ、制御されています。車においては、エンジン制御や自動ブレーキシステムなどにマイコンが組み込まれ、プログラムによって制御が行われています。そのため、進化する電子技術に対応するために、電子回路、コンピュータのソフトウェア、ハードウェア、プログラミング、デジタル通信に関する学習、自走ロボットの製作・制御などを行っています。	基本情報処理試験 工事担任者 (2級デジタル・総合種) 第二種電気工事士 各種技能士 (電子機器組立、シーケンス制御) 危険物取扱者 ITパスポート
(主な学習内容)	制御技術、組み込み技術、情報通信技術の3つを柱として学習しています。また、社会で活躍できる人材を育成するため各種技能士(電子機器組立・シーケンス技能士)等に取り組んでいます。	

2. 職業意識形成についての取り組み

本校では、1年間に進路希望調査を3回、進路ガイダンスを年2～3回行っています。また、2年生の希望者は、岡崎ものづくり基盤人材育成事業など地元産業界の協力のもと高度な技術・技能の習得を目指し、研修を行っています。3年生では、4月から毎月進路希望調査を行い、また、就職試験本番を想定したSPI模試を行っています。7、8、9月にかけて進路ガイダンス・面接指導・グループワーク指導なども行い、進路に対する意識を高めています。このように3年間を通して生徒の職業意識の形成と就職試験に関する指導を行っています。

3. 学校(生徒)の特長,PR等

・各学科の特色を生かした資格取得に積極的に取り組んでいます。
各種技能士(普通旋盤、機械組立仕上げ、機械検査、電気機器組立などの2級、3級)、ガス溶接技能講習、危険物取扱者、電気主任技術者(3種)、電気工事士(第一種、第二種)、工事担任者(アナログ、デジタル全種、総合通信)、基本情報技術者、土木施工管理技士補、測量士補など
・全国工業校長協会のジュニアマイスターや顕彰制度、および工業関係の各種競技会に積極的参加し優秀な成績を収めています。
・毎年、多くの生徒が岡崎ものづくり基盤人材育成事業に参加し、地元産業界の協力のもと高度な技術・技能の習得を目指し、研修を行っています。
・令和7年度、本校は創立113年を迎え、長い歴史と伝統を誇り、卒業生の多くが、産業界で活躍されています。

高等学校PRシート

愛知県立岡崎工科高等学校(定時制)

1. 学科の紹介

学科 (コース又は専攻)	授業の特長	受験している検定・資格など
機械科	・1日4時間、週20時間学習します。 ・普通教科と専門教科の割合は、約半分です。 ・基本的なこと(中学の復習)から始め、機械の基本技術をしっかりと身に付けることを重視します。 ・1年生の全ての授業と、全学年の専門教科は少人数で授業展開し、きめ細かい指導をしています。	危険物取扱者 ガス溶接技能講習 計算技術検定 情報技術検定 等

2. 職業意識形成についての取り組み

- ・1学年…就業状況調査、進路指導ガイダンス、職業講話
- ・2学年…就業状況調査、進路指導ガイダンス、職業講話
- ・3学年…就業状況調査、進路指導ガイダンス、職業講話、面接訓練
- ・4学年…就業状況調査、職業講話、求人票見方指導、履歴書書き方指導、面接訓練、社会人の心構え

3. 学校(生徒)の特長,PR等

- ・規律ある生活態度や、学習に専念する姿勢を大切にしています。
- ・服装(制服)や、頭髪等についてもきちんと指導しています。
- ・社会人としてのマナーを身に付けるため、礼儀作法についても指導しています。
- ・家庭のような雰囲気の中で、不登校を経験した生徒も元気に登校しています。

高等学校PRシート

愛知県立岡崎東高等学校

1. 学科の紹介

学科 (コース又は専攻)	授業の特長	受験している検定・資格など
総合学科	・生徒が進路希望に応じて授業科目を選択することができる。	希望者対象 ・情報処理検定 ・保育検定 ・介護職員初任者研修

2. 職業意識形成についての取り組み

- ・1年次に夏季休業課題として職業インタビューを実施している。また、10月に社会人による講演会を実施している。
- ・2年次に希望者を対象にインターンシップを実施している。また、総合的な探究の時間で業界研究を行い、授業発表会で探究結果を発表している。
- ・3年次に希望者を対象にインターンシップを実施している。

3. 学校(生徒)の特長,PR等

- ・多くの生徒が学習や部活動に参加している。
- ・7割以上の生徒は四年制大学に進学する等、多くの生徒が上級学校へ進学しているが、就職希望の生徒も在籍している。

高等学校PRシート

愛知県立幸田高等学校

1. 学科の紹介

学科 (コース又は専攻)	授業の特長	受験している検定・資格など
普通科 (進学コース) (総合コース)	大学進学に特化した進学コースと、主に専門学校進学・就職を目指す総合コースに分かれ、少人数教育やアクティブラーニングを活用しながら、それぞれの進路にあった授業を行っている。総合コースでは、商業や工業の科目を選択することもできる。	英語検定 漢字検定 毎日パソコン入力コンクール
普通科 (企業連携コース)	デュアルシステムと呼ばれる企業実習プログラムを行っている。6, 7月と10, 11月に年8回ほど実習日が設けられており、企業での実習が修得単位として認められる。また、商業や工業の科目が設定されており、それらの資格の取得を目指す生徒もいる。	ビジネス文書実務検定 簿記 基礎製図検定 情報技術検定

2. 職業意識形成についての取り組み

- ① 2年次におけるインターンシップやデュアルシステムの実施により、職業意識をより具体的なものにする。
- ② 2年次から約8回に渡る就職者ガイダンスを実施し、就職者の心構えや、社会人としてのマナーを習得。
- ③ 動向調査を複数回実施し、希望する内容の具体化を図る。
- ④ 個別面談を頻繁に行い、就職する意志の確立を図る。

3. 学校(生徒)の特長,PR等

- ① 身だしなみ、挨拶励行、遅刻防止を中心とした、規律ある生活を身につけさせる指導を行っており、近隣中学校や地域から評価されている。
- ② 文武両道を目指し、部活動や課外活動への積極的参加を促している。特に、弓道部、卓球部がめざましく活躍している。
- ③ 就職希望者に対して、一斉面接指導を3回行っており、学校全体で就職希望者をサポートする体制が作られている。
- ④ 真面目で素直な生徒が多く、挨拶など、当たり前のことが当たり前にできる。

高等学校PRシート

愛知県立岩津高等学校

1. 学科の紹介

学科 (コース又は専攻)	授業の特長	受験している検定・資格など
普通科	①基礎・基本を重視した学習活動を行っています。 ②1年生では30人程度の4クラス編成とし、きめ細かな指導を行っています。(2年以上は40人3クラス編成)各学年とも分割少人数授業を多く取り入れています。 ③普通科のうち1クラスを進学クラスとし、進学指導を重点的に行っています。進学クラスは2年以降は文系と理系に分かれて、大学進学を目指した授業を行っています。	実用英語技能検定 漢字能力検定 文書デザイン検定 情報処理技能検定(表計算)
調理国際科	①愛知県の公立高校で唯一、卒業と同時に調理師免許を取得できます。全員、免許を取得し卒業していきます。 ②プロとして活躍している専門講師から料理技術を学んでいます。 ③各学年で、西洋料理、日本料理、中華料理を学びます。 ④3年生では、洋菓子、和菓子、パン、寿司の4講座に分かれ、社会人講師から知識や技術を学んでいます。	調理師免許 家庭科食物調理技術検定 文書デザイン検定 情報処理技能検定(表計算)
生活デザイン科 (ファッションデザインコース)	①生活空間を美しく快適にするために、デザインの能力と感性を養う授業を展開しています。 ②3年生から、各コースに分かれます。 ③ファッションデザインコースでは、スタイル画実習、ピンワーク実習、被服製作実習等を重点的に行っています。 ④各種コンクールにも応募しています。	文書デザイン検定 ビジネス文書実務検定 色彩検定 被服製作技術検定
生活デザイン科 (フードデザインコース)	①生活空間を美しく快適にするために、デザインの能力と感性を養う授業を展開しています。 ②3年生から、各コースに分かれます。 ③フードデザインコースでは、テーブルコーディネート実習、調理・製菓実習、製パン実習、テーブルマナー実習等を重点的に行っています。 ④各種コンクールにも応募しています。	文書デザイン検定 ビジネス文書実務検定 色彩検定 食物調理検定
生活デザイン科 (生活教養コース)	①生活空間を美しく快適にするために、デザインの能力と感性を養う授業を展開しています。 ②3年生から、各コースに分かれます。 ③情報処理実習(文書作成、表計算、プレゼンテーション、CG、Webページ作成等)を重点的に行っています。 ④各種コンクールにも応募しています。	文書デザイン検定 ビジネス文書実務検定 色彩検定 情報処理技能検定(表計算) プレゼンテーション作成検定

2. 職業意識形成についての取り組み

- ①各学年で、外部講師による講演会を実施しています。
- ②2年生で、就業体験実習を行っています。
- ③教員による企業訪問を全校体制で行い、生徒への指導に役立てています。

3. 学校(生徒)の特長,PR等

- ①昭和10年の設立以来70余年、校訓「至誠」の精神を学校生活の全ての面で実践に移すことで豊かな人間形成を目指しています。
- ②現在、基礎学力確立のための指導、身だしなみ指導遅刻防止指導、キャリア教育の充実と推進に重点的に取り組み、ここ数年の生徒の変化は目を見張るものがあります。
- ③各学科とも、少人数クラス編成授業を多く取り入れ、効果的な学習に取り組んでいます。
- ④部活動については、陸上競技部、ライフル射撃部、オーケストラ部が全国大会出場を果たし、他の部活動も日々意欲的に行われています。

高等学校PRシート

岡崎城西高等学校

1. 学科の紹介

学科 (コース又は専攻)	授業の特長	受験している検定・資格など
普通科	全員タブレットを持ち、オンライン教材も活用している。1年時は能力別クラス編成をしている。 2年時よりは個々の進路希望に合わせたコースで能力別クラス編成をしている。 各学年15クラス、総生徒数1、700人前後で、男女比は2対1である。 進路は例年90%が進学、10%が就職である。	

2. 職業意識形成についての取り組み

1年時より3カ年計画で総合探求の時間で実施している。夏休みには近隣企業に依頼し、インターンシップを経験させている。(1年生～3年生の希望者、3年就職コースは全員)3年生就職クラスは週2時間就職対策授業を実施している。

3. 学校(生徒)の特長,PR等

一人一人の無限の可能性の追求を創設者の信念としている。

教育目標は”セルフコントロール&コミュニケーション”であり、3つの勉強(学習・部活動・学校行事)、3つの挑戦(未知なこと・得意なこと・苦手なこと)を日々実践させている。

高等学校PRシート

愛知産業大学三河高等学校

1. 学科の紹介

学科 (コース又は専攻)	授業の特長	受験している検定・資格など
普通科 (Ⅰ類)	入試を見据えたカリキュラムと教材選定。そこに教員の経験に裏付けられた効果的指導方法を加えた万全の体制で国公立大学・難関私立大学合格を目指します。	英語検定 数学検定 漢字検定 日本語検定 歴史検定 危険物取扱者
普通科 (Ⅱ類)	私立大学入試で必要となる科目の強化を図るカリキュラムと入試対策授業、さらに映像コンテンツによる授業を加えた厚みのある学習指導を通じて有力私立大学合格を目指します。	
普通科 (Ⅲ類)	社会に求められる人材を育成し、大学・専門学校への進学や就職など生徒一人ひとりにフィットした多彩な進路を目指します。	
電気科 (一般クラス) (電験クラス)	電気の基礎から電子工学や電力技術、コンピュータ制御プログラムに至るまでの知識・技術を実習を通じて学びます。 電験クラスについては、特に電験3種取得を目指します。	第三種電気主任技術者 第一種電気工事士 第二種電気工事士 工事担任者DD第三種 危険物取扱者
情報処理科 (一般クラス) (選抜クラス)	情報処理・簿記・秘書・ビジネス文書検定などの資格取得を目標にした授業内容を展開し、情報機器を利用した実習を行います。 選抜クラスについては、特に国家資格取得を目指します。	基本情報技術者・ITパスポート 情報セキュリティマネジメント ビジネス文書実務検定 簿記実務検定 情報処理検定

2. 職業意識形成についての取り組み

1年次→ジュニアインターンシップへ参加、外部講師による職業講話を実施。
 2年次→ジュニアインターンシップへ参加、職業別ガイダンス(各職種の専門家による実態説明、体験)を実施。
 3年次→一般常識・SPI試験、面接スタンプラリーによる個別・集団面接指導、外部講師による職業講話、職場見学等を実施。

3. 学校(生徒)の特長,PR等

「進路目標の達成(進学・就職)」「資格取得への挑戦」「上位大会を目指す部活動」。この三つを実現するため生徒全員が各々の立場で真摯に取り組み学校生活に喜びと誇りを持ち、社会から喜ばれる人材を目指し努力・向上しています。

高等学校PRシート

愛知産業大学三河高等学校通信制課程単位制

1. 学科の紹介

学科 (コース又は専攻)	授業の特長	受験している検定・資格など
普通科	履修科目は必修科目以外は自由選択。先生と一緒に考えた「マイ・カリキュラム」で受講することができます。質問が気軽にでき、理解度を深めながら落ち着いて授業を受けます。授業は先生から教えられたことを毎時間、レポートにまとめて提出。先生の温かいサポートによりレポートを仕上げていきます。	

2. 職業意識形成についての取り組み

愛知産業大学のネットワークを生かし、姉妹校などでの特別講座を開講しています。講座は美容やブライダル、IT、医療事務、デッサンなど、ジャンルもさまざま。将来、自分の進むべき道を考えるきっかけづくりとして、貴重な体験ができます。

【令和6年度実績】

R6/5/31 職業別ガイダンス 、 R7/1/31 進路ガイダンス

3. 学校(生徒)の特長,PR等

【卒業生の声】

自分の体調に合わせながら学び、進学に向け準備ができるので入学しました。先生から温かく、何気ない一言をもらうだけで「がんばろう！」って思えます。今まで逃げてきた勉強も自主的に取り組むように変わりました。将来は看護の道に進み、優しく包容力のある人間になりたいです。

高等学校PRシート

人間環境大学附属岡崎高等学校

1. 学科の紹介

学科 (コース又は専攻)	授業の特長	受験している検定・資格など
普通科 進学コース	大学受験から就職まで幅広い進路選択が可能なコース。基礎・基本を学ぶ丁寧な指導や資格取得に向けた学習を通して、能力を幅広く高めている。	実用英語技能検定 日本漢字能力検定 情報処理検定等
普通科 スポーツ進学コース	バレーボール部・駅伝部・ソフトボール部・野球部・バスケットボール部の5部活に所属する生徒がともに学ぶコース。全国レベルで活躍する選手同士が刺激し合いながら、勉強と部活動の目標達成を目指している。	実用英語技能検定 日本漢字能力検定 情報処理検定等
普通科 特進コース	国公立大学、難関私立大学への合格を目指すコース。7時間の授業があり、始業前の「朝学習」、授業後補習、土曜日の「受験対策講座」、夜間自習教室等を実施している。	実用英語技能検定 日本漢字能力検定 情報処理検定等

2. 職業意識形成についての取り組み

学年ごとに、外部講師による職業意識と進路意識を向上させるための講座を設定している。就職希望者に対して、2年の冬休みと3年生の4月から9月まで就職ガイダンスを開催し、在り方生き方から会社の選定、入社試験の学習まで、きめ細やかな指導を行っている。

3. 学校(生徒)の特長,PR等

進学コース、スポーツ進学コース、特進コースの3つのコースがあり、それぞれのコースに応じた進路実現に向けて、個々の生徒にきめ細やかな指導を行っている。

令和8年3月卒業予定の生徒
3年生在籍者数:230名(男子120名、女子110名)
就職希望者数は例年2割程度。

高等学校PRシート

光ヶ丘女子高等学校

1. 学科の紹介

学科 (コース又は専攻)	授業の特長	受験している検定・資格など
普通科 (文理コース)	多様な進路希望に応えられるように多くの選択科目を設け、英語習熟度別授業、少人数教育の充実に努めて授業を行なっています。	実用英語技能検定
普通科 (福祉コース)	多様な進路希望に応えられるように多くの選択科目を設け、英語習熟度別授業、少人数教育の充実に努めて授業を行なっています。選択科目の一部で、「社会福祉基礎」、「社会福祉施設実習」など福祉に関する授業を必修で行なっています。	実用英語技能検定
国際教養科	英語教育に重点を置きながら日本や外国の歴史、文化、時事を学び、高度な英語力と豊かな国際感覚を身につけるための授業を行っています。	実用英語技能検定

2. 職業意識形成についての取り組み

大学、専門学校への進学者がほとんどですが、みずからの適性と将来の職業を見据えて学部・学科を検討すること、就職までにどのような準備をしていくかをよく考えること、などを指導しています。

3. 学校(生徒)の特長,PR等

カトリック系ミッションスクールの女子校であり、校訓である「誠実・純潔・奉仕」を実践できる豊かな人格教育をめざしています。普通科と国際教養科の2学科があり、それぞれの進路に応じた学習を行っています。グローバル教育にも力を入れており、留学制度も充実しています。探究学習やSDGsにも取り組み、「SDGsを学ぶ SDGsで学ぶ SDGsに学ぶ」活動を通じて、Global Citizen、未来を主体的に創る自立した女性の育成を目指しています。勉強と部活動の両立に励む生徒も多く、いつも明るい笑顔で何事にも一生懸命取り組んでいます。そのような生徒たちの「あたたかさ」「礼儀正しさ」は地域から高い評価をいただいています。

高等学校PRシート

愛知県立岡崎特別支援学校

1. 学科の紹介

学科 (コース又は専攻)	授業の特長	受験している検定・資格など
普通科	生徒の障害の状態や発達程度などを考慮して、三つの教育課程で指導している。 各教科等を合わせた指導を主とする教育課程では、作業学習を4時間続きで週に2回設定している。 また、情報の授業を選択することができ、各種検定に向けて取り組んでいる。	愛知県特別支援学校 職業教育研究会 ・コンピュータ技術検定 ・ワープロ技術検定 ・キータッチ部内検定 日本語漢字能力検定 実用技能英語検定

2. 職業意識形成についての取り組み

小学部1年生から「個別的教育支援計画」を作成し、児童生徒一人一人に対して将来を見据えた指導・支援を行っている。また、就労・進学・福祉サービス等に関する情報を提供し、将来少しでも自立して生活をしていくためのサポート体制を整えている。

学校行事では、中学部・高等部の生徒を対象に進路指導講話を行っており、就労している卒業生から直接話を聞き、卒業後の進路を具体的に考えるきっかけを作っている。また、中学部での職場体験、高等部での就業体験では、実際に事業所で働く体験をすることで自分の力を知り、卒業までに必要な力を意識して毎日の学習に生かすようにしている。

3. 学校(生徒)の特長,PR等

- ・身体に障害があるため、大きな動きを伴う作業が難しい面もあるが、手先を使う細かい作業が得意な生徒もいる。
- ・指示を素直に聞き入れ、ゆっくりではあるが基準に沿った製品を作ることができる。
- ・情緒面で安定している生徒が多く、穏やかに人と関わることができる。
- ・昨年度より美合町に学校が移転した。

高等学校PRシート

愛知県立岡崎盲学校

1. 学科の紹介

学科 (コース又は専攻)	授業の特長	受験している検定・資格など
専攻科 (理療科)	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、これらの社会的な意義を理解するとともに、疾病の治療及び予防に寄与する能力と態度を育てることを目標とした授業を行っている。	あん摩マッサージ指圧師 はり師 きゅう師
本科 (保健理療科)	あん摩マッサージ指圧に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、これらの社会的な意義を理解するとともに、疾病の治療及び予防に寄与する能力と態度を育てることを目標とした授業を行っている。	あん摩マッサージ指圧師

2. 職業意識形成についての取り組み

3年間の授業には、人体の構造と機能、疾病の成り立ちと予防など、医学的な専門知識を理解する内容や、臨床実習を通して施術の技術や患者との対話を身に付ける内容が盛り込まれている。特に臨床実習では来校患者への施術を行うことに加え、就労先見学においては地域の治療院や高齢者施設等を訪問するなど、社会的ニーズに対応できるように工夫した取組を行っている。

3. 学校(生徒)の特長,PR等

生徒は視覚的に障害がありながら、専門的な知識・技能を習得し、職業的自立を目標としている。3年間であん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等の国家試験受験資格の取得を目指し、資格試験合格後に、これらの免許を基にした職業に就くこと望んでいる。

本校の生徒が身に付けた確かな技術により、疲労が蓄積した方の心身両面に渡るストレス軽減を図ることができる。そのため、「企業内理療師」と呼ばれるヘルスキーパーとして本校修了生を採用していただくなど、企業側の理解も深まってきている。

高等学校PRシート

愛知県立岡崎聾学校

1. 学科の紹介

学科 (コース又は専攻)	授業の特長	受験している検定・資格など
普通科 (情報技能類型)	高等部1年生全員と高等部2、3年生の情報技能類型、学習基礎類型には、「進路探究」という授業があり、働くことや働くために必要な力について考える学習をしている。	日本漢字能力検定 実用英語技能検定 実用数学技能検定 ワープロ技術検定 コンピュータ技術検定 (すべて希望者のみ)

2. 職業意識形成についての取り組み

高等部1年生は、フィールドワークとして企業や福祉事業所の見学を行っている。希望者は福祉事業所での体験実習等も行っている。
就職希望者は、高等部2年生で1～2週間程度、高等部3年生で2週間程度の現場実習を行っている。
全学年を対象にして、毎年夏休みに卒業生と就職先の企業や関係機関の方を招いて「進路について考える会」を行っている。

3. 学校(生徒)の特長,PR等

本校の生徒は聴覚に障害があるため、これまでは自動車関連企業を中心とした生産職を希望する生徒が多かった。しかし、最近は事務職を希望する生徒も増えている。電話や音声での接客などの対応は難しいが、事務職で活躍できるよう、ワープロ技術検定やコンピュータ技術検定の受験を通してICT技術の向上を目指している。最近は、音声を文字に変換して表示するアプリもあるため、それらを活用してコミュニケーションをとることもできる。
聴覚障害は人によって聞こえの状況が異なるため、実習や会社見学を通して、早期から就職に向けた準備を始めている。

高等学校PRシート

愛知県立みあい特別支援学校

1. 学科の紹介

学科 (コース又は専攻)	授業の特長	受験している検定・資格など
普通科	生徒の実態や障害特性に応じた教育課程を編成し、国語や数学等の教科指導と作業学習を行っています。さらに、校外学習など体験的な学習や企業等で実習を定期的に行い、卒業後の職業生活、社会生活を見据えた体験的な学習機会を設定しています。	

2. 職業意識形成についての取り組み

作業学習(週6～8時間)や職業科(週2時間程度)の授業を中心に職業教育を実践しています。また、地域の企業や施設、関係機関と連携を図りながら、校外学習や施設見学(企業、市役所、ハローワーク等)、身だしなみやテーブルマナーの学習などを行い、卒業後の仕事や社会生活に必要な知識や力、技能の習得を目指しています。特に職場体験学習は、高等部2・3年生で幅広く実施しています。数日から10日間を設定し、企業に出向き、現場での仕事を体験しています。また、校外作業学習では定期的に学校近隣の企業での実体験を通して、仕事や社会生活について学ぶ機会を設けています。高等部の3年間を通して自立できることを目指しています。

3. 学校(生徒)の特長,PR等

本校は、岡崎市美合町にある、知的障害のある児童生徒が通う特別支援学校です。岡崎市・幸田町から347名(内、高等部生徒138名)の児童生徒が通学しています。毎年、高等部卒業生の約2割の生徒が企業就職をし、地域の企業で活躍しています。雇用やインターンシップ等でお世話になった企業の皆様からは、「元気よく挨拶してくれて気持ちがいい」「返事や報告がしっかりできる」「真面目にこつこつ頑張る姿勢がよい」などの評価をいただいています。実習の際には、知的障害者に適した作業の選定、生徒個々に適した支援方法、環境設定の配慮事項等について職員の巡回指導等で相談をさせていただきながら進めています。学校見学を行っていますので、生徒の授業での様子を実際に見ていただきたいと思います。いつでも気軽に御連絡ください。